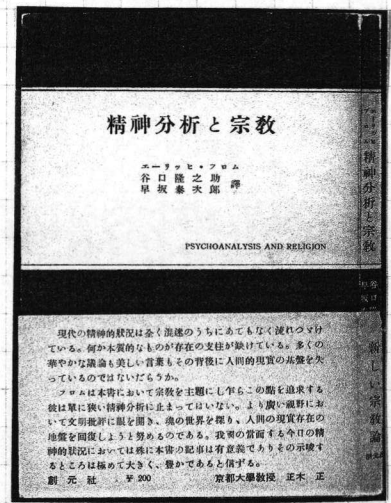


早坂泰次郎 (1903-1978) 生没年不詳。

譯書、エーリツト・フロム著『精神分析と宗教』(谷口隆之助共譯、

昭和二十八年十一月) 『現代社會科教育叢書』(等)。



精神分析と宗教

エーリツト・フロム  
谷口隆之助 譯  
早坂泰次郎

PSYCHOANALYSIS AND RELIGION

現代の精神的状況は全く異議のうちにあてもなく混れつづけている。何か本質的なものが存在の支柱が缺けている。多くの漸やかな理論と新しい言葉とその背後に人間の現実の共感を欠いているのではないだろうか。

フロムは本書において宗教を主題にして平らなこの期を追求する彼は驚に異い精神分析を止まらせない。より廣く視野において文明批評に眼を置き、魂の世界を覆り、人間の現実存在の地盤を回復しようと努めるのである。我々の當面する今日の精神的状況においては殊に本書の記事は有意義でありその示唆するところは極めて大きく、豊かであると信ずる。

創元社 200 京都大學教授 正木 正